

議第1号
 蕨駅西口地区整備計画に関する
 事後評価について

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	蕨駅西口地区整備計画												
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	蕨市												
計画の目標	駅前広場、区画街路の拡幅に合わせ、シェルター等の設置を含めた歩行者空間の充実など、ユニバーサルデザインに配慮した整備により、安全性や利便性、快適性の向上を図るとともに、先行工区である蕨駅西口地区7番街区に連続するプロムナードを中心に、公共公益施設、商業施設及び都市型住宅が調和した魅力ある空間を形成し、居住人口の定着を図り、にぎわいの創出、新たなコミュニティの形成につなげ、蕨の玄関口の再生と魅力づくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,003	A	1,003	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R7末)
1	居住人口を4283人から5043人に増加 事業地区を含む周辺(中央1丁目)に居住する人口の統計により算定する。	4283人	人	5043人
2	市民意識調査における「蕨駅周辺の整備」に対する満足率を20.8%から30.0%に増加 市民意識調査における「蕨駅周辺の整備」に対する「満足している」及び「どちらかといえば満足している」の割合により算定する。	208%	%	300%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	蕨市	間接	市街地再開 発組合	—	—	蕨駅西口地区第一種市街 地再開発事業	商業、公益施設、住宅等 約 1.3ha	蕨市	■	■	■	■		858	1.30	—	
												小計						858		
道路事業	A01-002	街路	一般	蕨市	間接	市街地再開 発組合	市町村 道	改築	蕨駅西口地区（蕨駅西口 広場）	駅前広場整備 約5,100㎡	蕨市					■	145	1.30	—	
												小計						145		
											合計							1,003		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
蕨市が事後評価を実施する。 事後評価の実施にあたっては、市内の検討会議において検討した評価案について、第三者で構成される蕨市公共事業評価監視委員会の答申を受ける。 （蕨市社会資本総合整備計画評価実施要綱に基づく）	令和5年11月
	公表の方法 蕨市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	新型コロナウイルスの感染拡大に配慮しながら、権利変換計画の作成や地区外へ転出される方への代替地の斡旋を行うなど、権利者の合意形成に時間を要してきたが、令和4年8月に権利変換計画の認可を取得するとともに既存建築物等の除却解体工事に着手することができた。 なお、指標については、事業完了後の目標値としているため、現時点において事業による効果は得られていない。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

再開発事業を円滑に進めるために、蕨駅西口地区第一種市街地再開発事業等を基幹事業とする蕨駅西口地区整備計画（重点計画）と、道路事業（蕨駅西口広場の再整備）を基幹事業とする蕨駅西口地区整備計画（第2期計画）について、必要により修正を加えながら、継続的かつ一体的に推進することにより、定量的指標の目標値の達成など事業による効果の発現につなげて、蕨の玄関口の再生と魅力づくりを目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	目標値と実績値に差が出た要因
1	事業地区を含む周辺の居住人口	
	最終目標値	5043人
	最終実績値	4205人
2	市民意識調査における満足率	
	最終目標値	300%
	最終実績値	203%